



福岡医発第 2398 号（総）
平成 23 年 3 月 4 日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 松 田 峻一良
(公印省略)

日医総研シンポジウムの開催について（ご案内）

日本医師会より標記シンポジウムを下記日程により日本医師会館にて開催する旨、案内がまいりました。

つきましては、貴会より本シンポジウムへの出席の有無を、別紙にて3 月 19 日（土）までに本会宛にご回報ください。

ただし、福岡県医師会からの出席可能な人数は 10 名となっておりますので、希望者多数の場合は本会にて調整させていただきますことをご了承下さい。

記

1. 日 時 平成 23 年 4 月 3 日（日）10:30～17:30
2. 場 所 日本医師会 大講堂（東京都文京区本駒込 2-28-16）
3. テーマ・プログラム（別紙）

以上

小郡三井医師会より

学術・生涯教育担当理事 権藤秀之
会長 蒲池 壽

上記シンポジウム出席ご希望の方は、3月17日（木）までに当医師会事務局へご連絡ください。

日医総研シンポジウム

テーマ 「更なる医療の信頼に向けて－無罪事件から学ぶ－」

日 時 平成 23 年 4 月 3 日（日）10:30～17:30

場 所 日本医師会大講堂

プログラム

（敬称略）

司会：石井 正三（日本医師会常任理事）

開 会 10:30

主催挨拶 10:30～10:35 原中 勝征（日本医師会長・日医総研所長）

基調講演 10:35～11:35 「医師法 21 条を考える」

樋口 範雄（東京大学法学部教授）

座長：羽生田 俊（日本医師会副会長）

〈休憩 55 分〉

シンポジウム

I 12:30～13:40 東京女子医大事件

弁護人の立場から 喜田村洋一（ミネルバ法律事務所）

当事者の立場から 佐藤 一樹（いつき会ハートクリニック）

II 13:40～14:50 杏林大学割り箸事件

弁護人の立場から 小林 充（奥田総合法律事務所・元仙台高等裁判所長官）

耳鼻科医の立場から 長谷川 誠（元杏林大学耳鼻咽喉科教授）

III 14:50～16:00 県立大野病院事件

弁護人の立場から 平岩 敬一（関内法律事務所）

特別弁護人の立場から 澤 倫太郎（日医総研研究部長・日本医科大学女性診療科）

当事者の立場から 加藤 克彦（国立病院機構福島病院産婦人科）

IV 16:00～16:10 「医療刑事裁判の現状と課題」

水谷 渉（弁護士・日医総研主任研究員）

V 16:10～16:20 プレスコメント

前村 聡（日本経済新聞社 編集局社会部厚生労働省医療班担当記者〔キャップ〕）

VI 16:20～16:30 「医療事故調査委員会への取り組み」

高杉 敬久（日本医師会常任理事）

〈休憩 10 分〉

パネルディスカッション

16:40～17:30 「医療事故と刑事裁判」

パネリスト 上記 I から III の 7 名

座長：寺岡 暉（医療事故調査に関する検討委員会委員長
・元日本医師会副会長）

：石井 正三（日本医師会常任理事）

閉会挨拶 17:30 横倉 義武（日本医師会副会長）